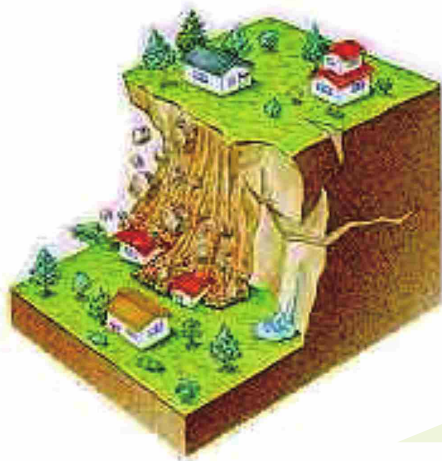


Ⅱ どしゃさいがい 土砂災害

① どしゃさいがい 土砂災害とは…

大雨の時には、洪水や高潮などの水害の他に、土砂災害も発生します。
大雨が降ったりして、山や住宅地にある急な斜面が崩れて、土や石や岩が水と混じりになって私たちに落ちてくるのが、土砂災害です。
土砂災害は、私たちの大切な家族の命をうばい、家や田畑、道路や橋などをこわしてしまう、おそろしい災害です。
その土砂災害は大きく3種類に分けることができます。



① がけ崩れ



急な斜面が崩れることを、がけ崩れといいます。
大雨の時に、一瞬のうちに起こることが多いため、家が壊れて、逃げおくれで亡くなる人が多いのです。



② 土石流



土石流というのは、山から崩れてきた土や石や岩が水と一緒に混じりあって、ものすごい勢いで流れ落ちてくるものです。土や石や岩が水と混じりあった大きなかたまりになって、谷をけずりながらどんどん大きくなって流れ落ちてきます。太い木も、根こそぎ倒して、時速20~40kmという車と同じくらいの速さで一緒に流してしまいます。



③ 地すべり



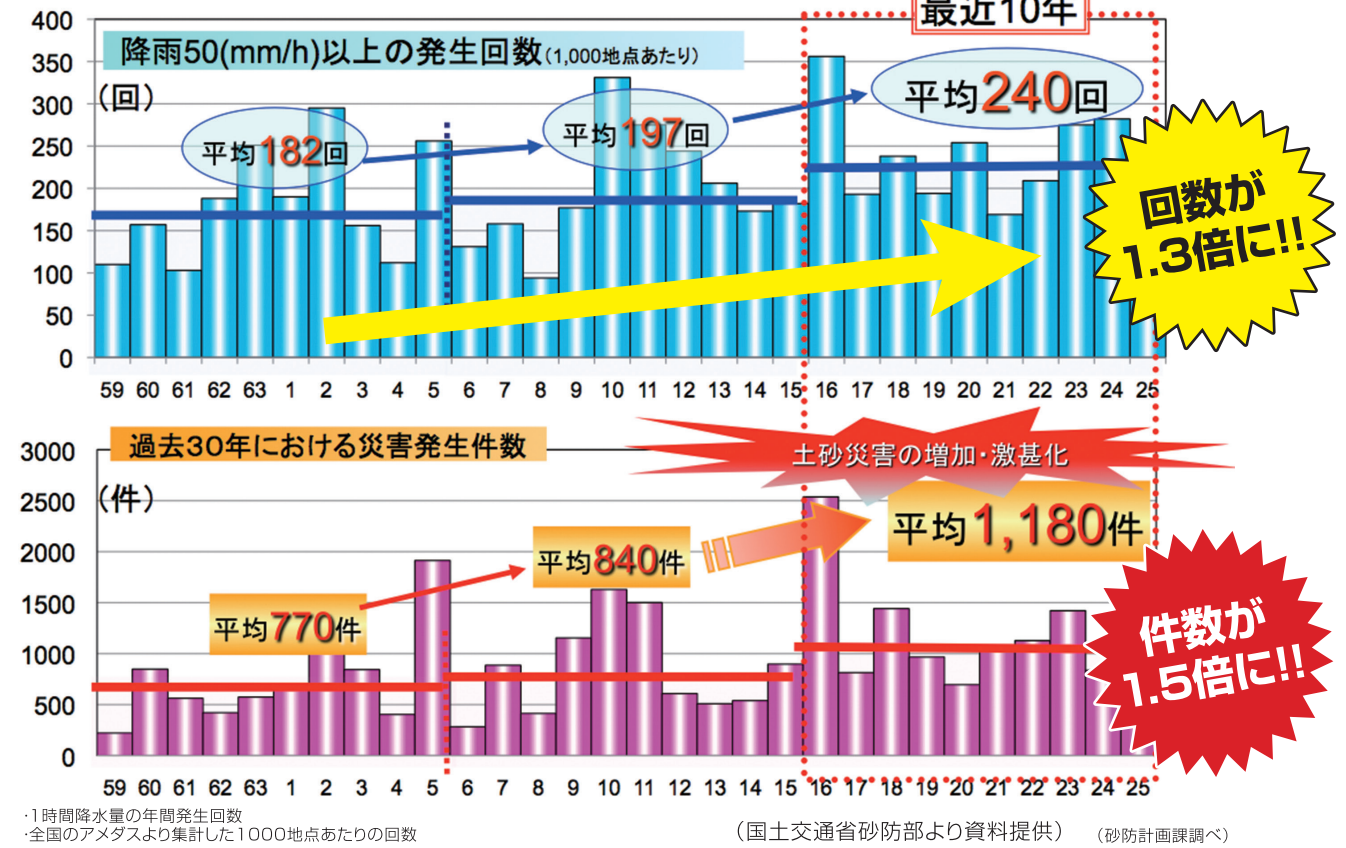
地すべりは、斜面が広い範囲にわたって動くものです。家や田畑を乗せたまま大地がゆっくり動くこともあります。そのため、たくさん家や田畑などが壊されてしまいます。大雨が降ったあとや、雪だけ水が地中にしみこんで起こります。

② どしゃさいがい とくちょう かこ さいがい じれい 土砂災害の特徴と過去の災害事例

日本全国で、毎年1000件程度の土砂災害が発生しています。

年々増えている大雨

雨の降り方の変化と土砂災害



平成26年8月(広島県豪雨災害) 広島県広島市 被害:死者75名



写真上・左右 / 出典:国土交通省砂防部ホームページより

平成23年9月(台風12号災害) 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 被害:死者21名、行方不明者1名

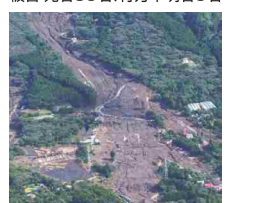


写真上・左右 / 出典:広島県ホームページより

平成24年7月(九州北部豪雨災害) 熊本県阿蘇市坂梨 被害:死者6名



平成25年10月(台風26号災害) 東京都大島町元町 被害:死者36名、行方不明者3名



土砂災害の特徴

- 最近、短時間に集中して雨が降る局地的大雨(ゲリラ豪雨)が多く、土砂災害も増えている。
- 一瞬にして災害が起きるため、けがをする人や亡くなる人が多い。
- 河川の増水と違い、危険な状態かどうかがわかりにくい。
- あちこちに土砂災害の起こりうる箇所がある。

どしゃさいがい とっとりけん はっせい
土砂災害は、鳥取県でも発生しています。

へいせい ねん がつ にち やすちよう わかさちよう
○平成19年8月22日(八頭町、若桜町)



1時間に86mmの大雨が降り、土砂災害が発生。(人家半壊1戸、倉庫全壊3棟)

へいせい ねん がつ にち こうらちよう
○平成19年9月4日(琴浦町)



1時間に103mmの大雨が降り、がけ崩れが発生し、家に土砂が流れ込む。(負傷者1名、人家全壊2戸、半壊1戸)

へいせい ねん がつ にち たいふう 12ごう
○平成23年9月2日～4日 台風12号
(鳥取県内16市町※境港市、岩美町、日吉津村を除く。)

佐陀川 伯耆町丸山

伯耆町丸山



倉吉市関金町米富



鳥取市鹿野町河内



3日間で1052mmの大雨が降り、土砂災害が発生。(住家全壊1棟、一部損壊4棟、非住家全壊2棟、半壊3棟、一部損壊3棟)

へいせい ねん がつ にち
○平成25年7月15日
(江府町)



1時間に70mmの大雨が降り、土石流が発生し、家に土砂が流れ込む。(一部損壊1戸)



③ どうやって土砂災害から町を守るのか？
どうやって土砂災害を防ぐのか？

さぼう てい ちさん てい どせきりゆう まち いえ まも
☆砂防えん堤や治山えん堤をつかって、土石流から町や家を守っているよ。



山口県防府市の災害でも砂防えん堤がつくられていた所では土石流をしっかりと受け止めていた。



砂防えん堤の例(約数億円かかる)



琴浦町の災害でも治山えん堤がつくられていた所では土砂災害から家が守られた。

わくこう へきこう くす ふせ
☆のり枠工やよう壁工をつかって、がけ崩れを防いでいるよ。



のり枠工、よう壁工の例(何千万円もかかる)



もんだい たし どしゃさいがい ふせ しせつ
☆ここで、問題が… 確かに、土砂災害を防ぐ施設をつくれればいいけど…

- 土砂災害が起こる可能性があるところは、あちこちにあるのに、それら全部に土砂災害を防ぐ施設をつくるのはすぐには無理だよね…
- お金も時間もかかってしまうよ…
- 現在鳥取県での整備率は30%弱です。

どしゃさいがい み まも ま けん に
土砂災害から身を守るには、まずは危険なところから逃げよう!

